

日本語文化専攻一般選抜方法について

日本語文化専攻あるいは比較日本文化専攻講座を第一志望として受験するものは、応用言語学、日本語教育学、現代日本語学、日本語教育方法論講座を第二志望とすることはできない。また、日本語教育学、応用言語学、現代日本語学、日本語教育方法論講座のいずれかを第一志望として受験するものは、日本語文化専攻、比較日本文化専攻講座を第二志望とすることはできない。

講座名	外国語筆記試験
日本語文化専攻 比較日本文化専攻	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、朝鮮・韓国語の中から一外国語を選択すること。 ただし、外国人留学生の場合は日本語を選択すること。
日本語教育学 応用言語学 現代日本語学 日本語教育方法論	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、朝鮮・韓国語の中から一外国語を選択すること。 ただし、外国人留学学生の場合は母語を除く。